

立川市子ども未来センター 協働事務室

## コミュニティプログラムにおける 新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策（6月8日～）

### プログラム実施前の対策

- ・ 感染予防対策について、プログラム毎に検討・確認のうえ実施。
- ・ 1つのプログラムに対しての実施者・参加者上限数は、利用する部屋の収容人数の50%以下とする。
- ・ 実施者・参加者は、プログラム当日の検温と、新型コロナウイルス感染症を疑われる症状の有無確認を徹底する。
- ・ 参加費がかかるプログラムについては、チケットレス、キャッシュレスなど、非接触によるやり取りが可能な手法をできる限り導入し接触機会を回避する。

### プログラム実施中の対策

- ・ 実施者・参加者はマスク着用と手洗いを徹底する。\*消毒用ジェルを施設から貸し出します
- ・ 万が一の時のため、後日連絡や情報提供ができるよう、プログラム開始前に『実施者・参加者名簿』を記入する。
- ・ 実施者・参加者同士の間隔を空ける（できるだけ2m）。
- ・ 大声での会話は慎む。
- ・ 複数の人が使用する場所、手が触れるようなものをこまめに消毒・洗浄する。  
\*消毒用スプレーや紙ナプキンを貸し出します
- ・ 実施者・参加者に対する紙やチラシ類などの物の配布は手渡しで行うことは中止し、机等に設置するなど、据え置き方式で行う。
- ・ 扉や窓などを開けたうえで実施場所の定期的な換気を毎時2回以上行う。
- ・ 参加者アンケートの収集はオンライン上（Google フォーム）で行う。

※東京都の『新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ』および立川市の方針を踏まえたものとなっており、状況に応じて変更する可能性があります。